



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月10日

上場会社名 株式会社 F U J I 上場取引所 東 名
 コード番号 6134 URL <https://www.fuji.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 曾我 信之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営管理部部長 (氏名) 加納 淳一 TEL 0566-81-2111
 兼経理部部長
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	99,971	△6.1	15,324	△4.2	16,198	△1.6	12,808	4.4
2020年3月期第3四半期	106,468	11.2	15,988	△10.1	16,456	△10.4	12,263	△7.9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 15,826百万円 (26.4%) 2020年3月期第3四半期 12,520百万円 (32.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	138.81	132.53
2020年3月期第3四半期	134.25	127.21

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	210,433	185,520	88.0
2020年3月期	198,504	167,939	84.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 185,225百万円 2020年3月期 167,595百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	30.00	50.00
2021年3月期	—	20.00	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	133,000	△5.7	19,900	1.7	21,000	4.4	16,400	9.6	177.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	97,823,748株	2020年3月期	97,823,748株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	2,024,719株	2020年3月期	6,479,108株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	92,270,737株	2020年3月期3Q	91,344,871株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の3ページをご参照ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料につきましては、2021年2月10日に当社ウェブサイトに掲載いたします。

(参考)

2021年3月期の個別業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	111,500	△3.7	17,300	14.9	18,200	17.0	14,600	28.5	158.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	8
3. その他	10
(1) 受注及び販売の状況	10
(2) 地域に関する情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により景気は大幅に下押しされ、企業収益の悪化とともに設備投資は減少しました。また、経済活動再開の動きに伴い、景況感の悪化には歯止めがかかりましたが、その後も新型コロナウイルス感染再拡大の影響により先行き不透明な状況が続いております。世界経済は、中国では輸出に持ち直しの動きが見られましたが、欧州および北米においては新型コロナウイルス感染拡大の影響により景気は依然として厳しい状況で推移し、製造業の設備投資は低迷しました。

このような環境のなかで、当グループは、『お客様に感動を!』のコーポレートスローガンのもと、ロボット技術を軸に時代を捉え未来を切り拓いていくことを成長戦略の基本とし、変革にチャレンジしてまいりました。来たるべき未来を見据えた魅力ある製品の開発に取り組み、主力の電子部品実装ロボットの分野では、電子部品実装工程の全自動化を目指し世界初の自動部品補給システムを搭載したハイエンドモデル「NXTR」の市場投入を推し進め、工作機械の分野では工作機械の切削および自動化における高い技術を集結させたロボット付き複合加工機「GYROFLEX T4000 (呼称 ジャイロフレックス)」を発表しました。また、コロナ禍で営業活動の制限や展示会の中止・延期が相次ぐ中、対面営業に頼らない「WEB面談」の推進や当社ウェブサイト上での「WEB展示会」の開設などに積極的に取り組み、マーケットシェアの拡大に努めてまいりました。そのほか、コストと効率を同時に追求した生産体制の構築、固定費の一層の削減などにも取り組み、収益性の向上を目指してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は99,971百万円となり、前第3四半期連結累計期間と比べて6,497百万円(6.1%)減少しました。営業利益は15,324百万円と、前第3四半期連結累計期間に比べて664百万円(4.2%)減少し、経常利益は16,198百万円と、前第3四半期連結累計期間に比べて258百万円(1.6%)減少しました。また、特別利益として投資有価証券売却益を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は12,808百万円となり、前第3四半期連結累計期間と比べて545百万円(4.4%)増加しました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

ロボットソリューション

新型コロナウイルスの感染対策として世界各国で普及したテレワークなどのライフスタイルの変化を追い風に、中国を中心にスマートフォン、5G基地局、パソコン、電子部品製造用の設備投資は引き続き堅調に推移しました。一方で、欧米、インドなどにおいては、新型コロナウイルスの感染拡大による影響のため設備投資が軟調に推移しました。この結果、売上高は91,918百万円となり、前第3四半期連結累計期間と比べて4,422百万円(4.6%)減少しました。一方、固定費の削減などにより、営業利益は18,399百万円となり、前第3四半期連結累計期間と比べて103百万円(0.6%)増加しました。

マシンツール

長引く米中貿易摩擦や新型コロナウイルスの感染拡大による経済停滞の影響で、国内・海外市場共に設備投資に対し慎重な姿勢が続きました。この結果、売上高は5,816百万円となり、前第3四半期連結累計期間と比べて2,720百万円(31.9%)減少し、営業損益は907百万円の損失(前年同四半期:営業損失54百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は134,418百万円となり、前連結会計年度末から7,648百万円増加しました。これは主にたな卸資産が2,761百万円減少した一方、現金及び預金が10,573百万円増加したことによるものであります。固定資産は76,015百万円となり、前連結会計年度末から4,281百万円増加しました。これは主に株価上昇などにより投資有価証券が4,381百万円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は、210,433百万円となり、前連結会計年度末から11,929百万円増加しました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は22,025百万円となり、前連結会計年度末と比べ6,814百万円減少しました。これは主に転換社債型新株予約権付社債の権利行使に伴い、1年内償還予定の社債が6,326百万円減少したことによるものです。固定負債は2,888百万円となり、前連結会計年度末から1,163百万円増加しました。これは主に投資有価証券の株価上昇に伴い繰延税金負債（固定負債のその他に含みます）が1,248百万円増加したことによるものです。

この結果、負債合計は、24,913百万円となり、前連結会計年度末と比べ5,651百万円減少しました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は185,520百万円となり、前連結会計年度末から17,580百万円増加しました。これは主に配当金の支払により利益剰余金が4,567百万円減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が12,808百万円、投資有価証券の株価上昇によりその他有価証券評価差額金が3,370百万円増加したことに加え、転換社債型新株予約権付社債の権利行使に伴い自己株式が5,349百万円減少したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から10,595百万円増加し54,502百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは23,563百万円の収入（前年同四半期：11,070百万円の収入）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益や減価償却費の計上などによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは8,079百万円の支出（前年同四半期：6,321百万円の支出）となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出や有価証券の取得による支出などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは4,528百万円の支出（前年同四半期：4,056百万円の支出）となりました。これは主に配当金の支払額によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

ロボットソリューション事業において、第3四半期の受注・売上、および第4四半期の受注見込みが、前回の予想を上回る見通しであるため、2020年11月6日に公表いたしました通期の連結の業績予想数値を以下の通り修正いたします。

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	129,000	17,600	18,600	13,500	147.79
今回発表予想 (B)	133,000	19,900	21,000	16,400	177.74
増減額 (B - A)	4,000	2,300	2,400	2,900	—
増減率 (%)	3.1	13.1	12.9	21.5	—
前期実績 (2020年3月期)	140,967	19,571	20,119	14,963	163.81

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,831	54,405
受取手形及び売掛金	35,174	33,389
有価証券	263	4,021
商品及び製品	8,399	7,412
仕掛品	22,795	21,969
原材料及び貯蔵品	8,640	7,692
その他	7,690	5,543
貸倒引当金	△27	△16
流動資産合計	126,770	134,418
固定資産		
有形固定資産	25,421	25,198
無形固定資産		
のれん	12,844	12,131
その他	12,145	12,940
無形固定資産合計	24,990	25,072
投資その他の資産		
投資有価証券	19,384	23,765
その他	1,938	1,979
投資その他の資産合計	21,322	25,745
固定資産合計	71,733	76,015
資産合計	198,504	210,433
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,050	7,693
1年内償還予定の社債	7,227	900
未払法人税等	1,980	2,345
製品保証引当金	1,073	995
その他	9,508	10,090
流動負債合計	28,839	22,025
固定負債		
退職給付に係る負債	338	235
その他	1,386	2,653
固定負債合計	1,725	2,888
負債合計	30,564	24,913
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,878	5,878
資本剰余金	5,924	6,896
利益剰余金	157,781	166,022
自己株式	△7,781	△2,432
株主資本合計	161,803	176,365
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,184	8,554
繰延ヘッジ損益	15	△0
為替換算調整勘定	961	398
退職給付に係る調整累計額	△369	△92
その他の包括利益累計額合計	5,791	8,859
非支配株主持分	343	294
純資産合計	167,939	185,520
負債純資産合計	198,504	210,433

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第 3 四半期連結累計期間)

(単位 : 百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 2019年 4 月 1 日 至 2019年 12 月 31 日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 2020年 4 月 1 日 至 2020年 12 月 31 日)
売上高	106,468	99,971
売上原価	66,904	63,369
売上総利益	39,563	36,601
販売費及び一般管理費	23,574	21,276
営業利益	15,988	15,324
営業外収益		
受取利息	186	72
受取配当金	460	782
雑収入	103	198
営業外収益合計	750	1,053
営業外費用		
支払利息	△2	△1
支払手数料	5	6
為替差損	268	157
雑支出	13	18
営業外費用合計	283	180
経常利益	16,456	16,198
特別利益		
固定資産処分益	15	29
投資有価証券売却益	728	1,773
特別利益合計	744	1,802
特別損失		
固定資産処分損	121	80
投資有価証券売却損	1	0
投資有価証券評価損	—	40
特別損失合計	123	120
税金等調整前四半期純利益	17,077	17,880
法人税、住民税及び事業税	4,157	4,692
法人税等調整額	618	358
法人税等合計	4,775	5,050
四半期純利益	12,301	12,829
非支配株主に帰属する四半期純利益	38	21
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,263	12,808

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	12,301	12,829
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	595	3,370
繰延ヘッジ損益	△0	△16
為替換算調整勘定	△463	△633
退職給付に係る調整額	88	276
その他の包括利益合計	218	2,996
四半期包括利益	12,520	15,826
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,502	15,875
非支配株主に係る四半期包括利益	18	△48

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 : 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	17,077	17,880
減価償却費	5,034	5,363
のれん償却額	713	713
退職給付に係る資産負債の増減額	△532	△310
受取利息及び受取配当金	△647	△855
支払利息	△2	△1
固定資産処分損益 (△は益)	105	50
投資有価証券売却損益 (△は益)	△726	△1,773
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	40
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,150	1,718
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△965	2,640
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,181	△1,398
未収消費税等の増減額 (△は増加)	858	1,416
その他	△625	1,314
小計	17,320	26,798
利息及び配当金の受取額	653	856
利息の支払額	△2	△3
保険金の受取額	—	18
法人税等の支払額	△6,900	△4,107
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,070	23,563
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	—	△4,799
有価証券の償還による収入	2,100	999
有形及び無形固定資産の取得による支出	△8,901	△6,317
有形及び無形固定資産の売却による収入	73	34
投資有価証券の取得による支出	△390	△312
投資有価証券の売却による収入	879	2,270
定期預金の預入による支出	△54	△44
定期預金の払戻による収入	3	108
その他	△32	△18
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,321	△8,079
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△4,055	△4,514
その他	△1	△13
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,056	△4,528
現金及び現金同等物に係る換算差額	△257	△360
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	435	10,595
現金及び現金同等物の期首残高	30,852	43,907
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,287	54,502

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、連結子会社でありましたタワーファクトリー ゲーエムバーハーは、2020年8月24日付で連結子会社であるフジ ヨーロッパ コーポレイション ゲーエムバーハーを存続会社とする吸収合併により消滅したため、第2四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(追加情報)

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、当グループの各拠点においては感染拡大リスク低減のための対応を実施した上で事業活動を継続しております。新型コロナウイルス感染拡大を契機とするテレワークの普及などを受け、サーバー・ネットワーク等のインフラ、パソコン、スマートフォン、さらにはこれらを支える半導体関連分野における設備投資が見込まれます。一方で、新型コロナウイルス感染症は世界的な広がりを見せ、経済への影響が顕在化しております。現時点では世界経済への影響がしばらく続くことを想定して、業績予想及び会計上の見積りを行っておりますが、不確実性がさらに高まった場合には、将来における実績値に基づく結果がこれらの見積り及び仮定とは異なる可能性があります。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	マシンツール	計		
売上高					
外部顧客への売上高	96,341	8,537	104,878	1,589	106,468
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9	—	9	87	96
計	96,351	8,537	104,888	1,676	106,565
セグメント利益又は損失(△)	18,295	△54	18,240	△12	18,228

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	18,240
その他の区分の利益又は損失(△)	△12
セグメント間取引消去	3
全社費用(注)	△2,242
四半期連結損益計算書の営業利益	15,988

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	マシンツール	計		
売上高					
外部顧客への売上高	91,918	5,816	97,735	2,236	99,971
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	—	2	124	127
計	91,921	5,816	97,738	2,360	100,098
セグメント利益又は損失(△)	18,399	△907	17,491	61	17,553

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	17,491
その他の区分の利益又は損失(△)	61
セグメント間取引消去	6
全社費用（注）	△2,235
四半期連結損益計算書の営業利益	15,324

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. その他

(1) 受注及び販売の状況

前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	98,839	93.0	96,341	90.5	20,180	77.2
マシンツール	5,692	5.3	8,537	8.0	5,604	21.4
その他	1,776	1.7	1,589	1.5	357	1.4
合計	106,308	100.0	106,468	100.0	26,142	100.0

当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	86,938	93.2	91,918	92.0	21,524	84.5
マシンツール	4,214	4.5	5,816	5.8	3,730	14.7
その他	2,128	2.3	2,236	2.2	206	0.8
合計	93,281	100.0	99,971	100.0	25,461	100.0

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	136,585	93.0	127,763	90.6	26,504	82.4
マシンツール	7,723	5.3	10,839	7.7	5,333	16.6
その他	2,507	1.7	2,364	1.7	313	1.0
合計	146,815	100.0	140,967	100.0	32,150	100.0

(2) 地域に関する情報

前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	11,151	48,379	24,118	6,503	3,527	11,305	1,482	106,468
構成比(%)	10.5	45.4	22.7	6.1	3.3	10.6	1.4	100.0

当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	10,301	53,282	22,882	5,155	947	6,534	867	99,971
構成比(%)	10.3	53.3	22.9	5.2	0.9	6.5	0.9	100.0

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	14,779	64,393	32,726	9,020	4,323	13,837	1,886	140,967
構成比(%)	10.5	45.7	23.2	6.4	3.1	9.8	1.3	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

参考資料

2021年3月期 第3四半期決算発表

2021年2月10日
株式会社F U J I
(コード番号 6134 東証・名証第一部)

1. 当期の連結売上高・収益の通期予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
通期予想	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
	133,000	△5.7	19,900	1.7	21,000	4.4	16,400	9.6

2. 当期の個別売上高・収益の通期予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
通期予想	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
	111,500	△3.7	17,300	14.9	18,200	17.0	14,600	28.5

3. 当期の連結受注高・売上高の通期予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(百万円未満切捨)

セグメントの名称	受注高		売上高	
	通期予想		通期予想	
ロボットソリューション	120,000		122,500	
マシントール	6,500		8,000	
その他	2,500		2,500	
合計	129,000		133,000	

4. 当期の主な科目の第3四半期連結累計期間実績と通期予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(百万円未満切捨)

科目	第3四半期連結累計期間実績	通期予想
設備投資額	6,034	7,800
減価償却実施額	5,363	7,200
研究開発費	6,711	9,100